

家具工事 共通仕様 「図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」

1. 家具使用者の安全性に関わる必須事項

- ①使用者の怪我防止の観点から、全ての建具の角は10mm以上の角R加工を行うこと。
- ②VOCを含まない、有機揮発分の放出がない粉体塗装を使用すること。
- ③地震時の安全性を考慮し、一部ワゴンを除き、把手は全て耐震ラッチ付きとすること。

2. 家具永年使用のための耐久性に関わる必須事項

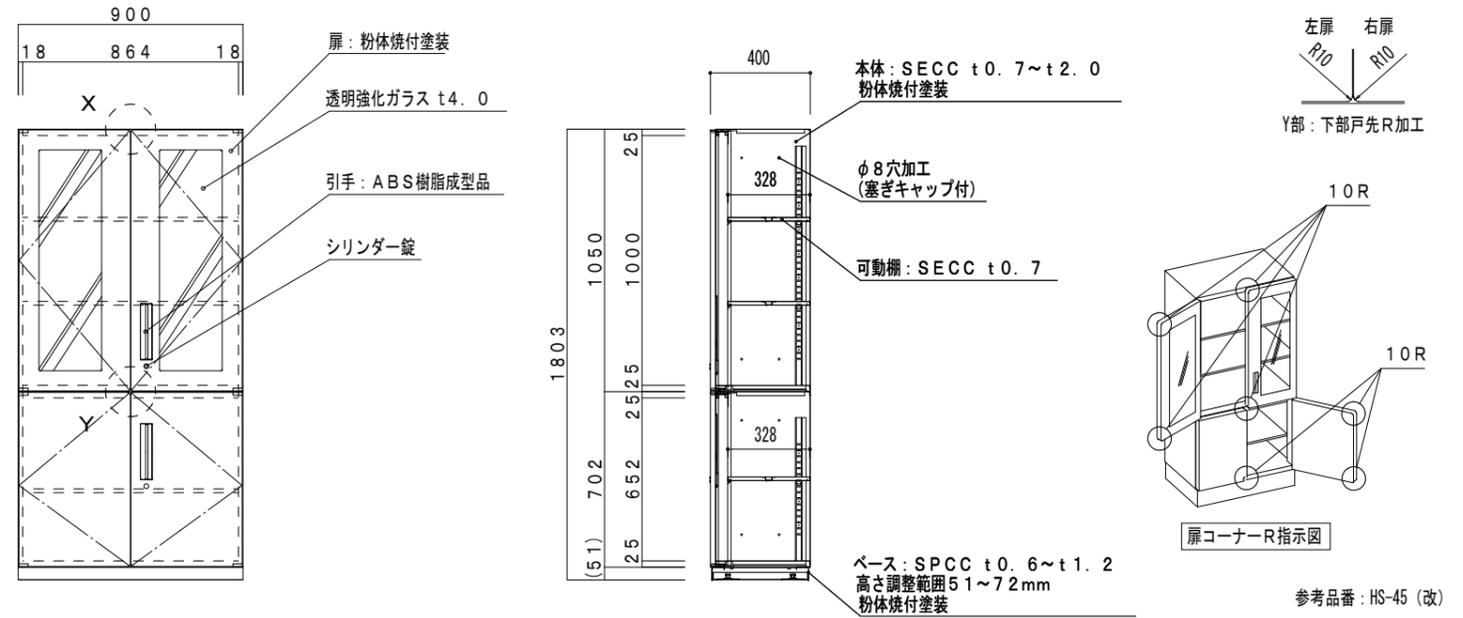
- ①錆防止のために、亜鉛メッキ処理を施したメッキ鋼板 (SECC) を使用すること。(亜鉛メッキ処理を施していないSPCCは使用不可)
- ②B仕様 (スチール製) の下段扉色は、ポイントカラー9色以上より色を選択出来ること。(剥がれ防止の観点からシート張り(は使用不可))

3. その他必須事項

- ①ISO14001かつISO9001取得メーカー品であること。
- ②安全性・耐久性に関わる部分については、事前にサンプル・証明書を全て提出し承認を得ること。

F-1 収納戸棚 1ヶ所 1階 エントランスホール 既製品

本体	電気亜鉛めっき鋼板 (SECC)、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。
棚	電気亜鉛めっき鋼板 (SECC)、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。
扉	電気亜鉛めっき鋼板 (SECC)、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。
把手	ラッチ機能付き大型把手ABS樹脂成型品
ベース	冷間圧延鋼板 (SPCC)、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とし、床との隙間のないダブルベースとすること。



F-2 受付カウンター 1ヶ所 1階 エントランスホール 既製品

